

2009年 月 日

殿

# 統一要求書

全国生協労働組合連合会

中央執行委員長 桑田 富夫

単組名	
代表者名	

生協運動の発展と従業員の生活を守るため、尽力されている貴理事会（貴社）に心からの敬意を表します。

全国生協労働組合連合会（生協労連）は、2009年春闘にあたり「雇用を守り、貧困と格差・ワーキングプアの解消を すべての働く人にディーセント・ワークの実現を」を掲げ、全国の生協（企業）への要請をはじめ、さまざまなとりくみをすすめています。趣旨をご理解いただき、真摯な対応をお願いするものです。

## 記

さて、生協労連は40周年を迎えた9月の第41回定期大会で、①憲法を活かし、みんなが幸せになれる社会を創ろう、②地球温暖化や食料・飢餓問題、エネルギー、環境問題に真正面からとりくみ、持続可能な社会を創ろう、③「働くルール」を確立し、安心して働き続けられる職場と社会を創ろう、④仕事の専門性を高め、社会に貢献できる生協を創ろう、⑤8万人の生協労連を実現し、産業に影響力をもつ組織を創ろう、の「5つの創ろう」を確認しました。2009年春闘はその全面実践の場として全力を尽くす決意です。

1. アメリカ主導のカジノ資本主義の破綻は、規制緩和や民営化をすすめてきた新自由主義的政策からの転換と、投機資本の暴走をゆるさない新しい経済秩序の構築を要請しています。すでに、アメリカ大統領選挙結果に見られるように、アメリカ内部からの多国籍企業本位の弱肉強食の資本主義にたいする批判の高まり、欧州や開発途上国などの新たな挑戦やとりくみなど、連帯と協同、共生と共存の社会システム構築に向け、世界はあらたな模索を開始しています。

こうしたなか、戦後一貫して経済、軍事を含むすべての点でアメリカに追随してきた日本は依然としてその政策を変えようとしていません。日本の将来を切りひらくうえで、「構造改革」路線の転換と対米従属の克服は焦眉の課題となっています。

2. 国民の審判を受けることもなく誕生した麻生内閣はいま、混迷の度を深めています。景気後退による影響は、産業と国民生活に大きな打撃を及ぼすなか、雇用の問題でも、中小企業対策の問題でも、国民生活を守るという点でもまったく有効な手立てを打ち切れていません。そればかりか、給付金をばら撒く代わりに消費税増税を国民に押し付け、医療や介護などの社会保障については切り捨てる政策をつづけようとするなど、国民のセーフティネットはズタズタにされています。

3. 1月に発生した餃子事件は生協における商品の品質管理システムとともに、生協のあり方、生協運動そのものが内外から問われることとなりました。その後もさまざまな商品での事故や事件などもあり、生協の信頼回復のためのとりくみは継続されています。そのなかで、労働者の奮闘、努力はいまもつづけられています。一方で、商品を含めてなかなか確信が持てないで喘いでいるなかでも多数存在しています。検査などで依然として過重労働がつづいている人も数多くいます。

さらに、経営的な困難が重なり、こん後に展望を見出せないでいる状況もあります。各地の職場では、引きつづきパート・アルバイトを募集しても集まらない、既存の労働者に労働の負荷がかかるなかで、退職者も相次ぐという悪循環が繰り返されています。昨年4月からは改正パート法が施行されたものの法の趣旨が徹底されず、均等待遇や均衡処遇はなかなか

かすすんでいないのが現状です。メンタルヘルス、パワーハラスメント、サービス残業対策も緊急の課題です。生協職場で働く人たちの労働条件と環境の整備は待ったなしの課題です。

情勢的には困難な状況が予想されますが、こうした時こそ、組合員や職員の力を引き出し、将来展望をつくっていくチャンスととらえるべきです。生協の事業と運動に確固たる展望を見出すために、単組からの「要求書」とともに、以下の項目についても検討し、ご回答くださるようお願いいたします。

## 1. 民主的な労使関係の確立と生協労連ミニマムの実現を

- (1) 当該単組の回答指定日を順守すること（生協労連の統一回答指定日は3月11日、遅くとも3月31日までです）。
- (2) 当該単組の要求趣旨を理解し、誠実に回答すること。生協理事会として、情報開示および説明責任を果たすこと。
- (3) 人員不足を解消するための必要な対策を講じること。
- (4) 事業所の閉鎖・縮小、人員削減などの雇用問題の発生にたいしては、労働組合との事前協議・事前合意の協定を締結し、団体交渉で決すること。
- (5) 賃金・人事制度の変更は、労使での協議・交渉を尽くし、労使合意のもとに実施すること。
- (6) 生協（会社）内最低賃金を時間額1,000円以上とする計画と道筋を提示すること。時間額700円未満の単協は、少なくとも700円以上とし、協定を締結すること。
- (7) 労災上積み保障制度を確立し、遺族補償は1,000万円以上とすること。

## 2. 労働に関するコンプライアンス経営の推進と徹底を

- (1) 労働組合にたいし、労働組合法第7条の定めにある「団体交渉の拒否」・「支配介入」などの「不当労働行為」をいっさい行わないこと。
- (2) 不払い（サービス）労働を根絶すること。不払い（サービス）労働の実態と経営責任を明らかにし、不払い労働根絶の対策と労働時間管理の改善を、ただちに実施すること。「名ばかり管理職」を一掃すること。
- (3) 労働安全衛生委員会の設置と活動推進を、労働組合と協力して徹底・強化すること。パワーハラスメントの一掃、メンタルヘルスクエア対策も強化すること。
- (4) 不払い労働、労働時間管理、労働安全衛生などについて労働基準監督署の指導・勧告があった場合、その内容を直ちに労働組合と職場に情報公開すること。指導・勧告に従い誠実に実行すること。
- (5) 労働基準法や労働安全衛生法などの法改正や、厚生労働省の通達や指針にもとづいての改善をすすめること。管理職層にたいしての学習・教育を推進するとともに、業務指示を徹底すること。
- (6) 委託（請負）・派遣の導入・拡大については、労働組合との協議・交渉をすすめ、一方的にすすめないこと。偽装請負、違法派遣などの発生がないよう契約内容の点検、管理の強化をはかること。委託元となっている場合は、①委託料について、委託先の労働者の賃金・労働条件、労働基準法が守られるものにする。また、組合員に安全に商品がいきわたるコスト（車の整備など）を委託料のなかに含めること。②経営が厳しいからと安易に入札方式で、これ以上の委託料の引き下げを行わないこと。③委託先で労働組合が結成された場合には、労働組合を認め、必要に応じて交渉に応じること。

### 3. 男女共同参画社会・均等待遇の実現に向けて

- (1) 「改正」パート法にもとづき、パートなど非正規労働者と正規労働者との均等待遇の実現に向けた考え方を提示し、労使合意のもとに具体化・計画化をすすめること。とりわけ、①正規職員への登用制度の導入、②「職務内容」が同じパートタイム労働者の均等待遇の実現、③教育訓練の充実、④特別休暇（慶弔、生理休暇制度）の均等待遇、⑤交通費の支給基準・制度については重点としてすすめること。
- (2) 労働組合と協力して、仕事とくらしの両立できる働き方と環境の改善をめざし、男女共同参画基本法にもとづく生協（会社）のポジティブアクションづくりをすすめること。
- (3) 男女共同参画、均等待遇の実現の立場から、次世代育成支援対策推進法にもとづく計画執行の点検と推進をはかること。正規女性比率を高め、当面 20%以上をめざすこと。
- (4) 来年度からはじまる裁判員制度について雇用形態のいかんに関わらず、有給での特別休暇制度をつくること。

### 4. 「生協(会社)改革」をすすめる労使での論議・取り組みの推進を

以下の点については、情報を開示し、説明責任を果たされることを要請します。

- (1) 2008年度の事業と経営の進捗と到達点、年度末決算の見通しと年度総括の重点について
- (2) 2009年度の方針の重点と予算づくりの骨格に関して（大きな投資や事業の統廃合など、重大な課題については、労働組合と協議を尽くすこと）
- (3) 生協の組織および事業・経営の中期的計画もしくは見通しについて。とくに以下の課題についての方向性と対応について。
  - ① 新たな事業と投資計画、事業所の統廃合
  - ② CSR（企業の社会的責任）とコンプライアンス経営の確立
  - ③ 退職給付会計・減損会計など会計システムの改善
  - ④ 適格年金の廃止への対応と退職金制度の見直し
  - ⑤ 人事・賃金制度や教育制度改革の計画
  - ⑥ 生協（会社）の採用計画と関連・委託（請負）・派遣などの計画
  - ⑦ 生協法改正にともなう方針と対策、共済の元受返上に伴う対応
  - ⑧ 事業連合、事業連帯の進行計画
- (4) 貧困と格差の拡大、物価の値上がり、地球温暖化、環境破壊の進行にたいしての対応・対策

### 5. 憲法と平和・くらしを守る「共同」を

- (1) 憲法改悪への動きが強まっています。労働組合と協力して、生協組合員とも一緒に、学習・論議、署名や共同行動を推進されることを要請します。
- (2) 消費税の増税が計画されています。くらしを直撃する攻撃にたいして、労働組合と協力して運動をすすめられるよう要請します。
- (3) 生協労連は、ディーセント・ワークの実現に向けて全力をあげることを中期的な方針としています。生協と地域から貧困と格差をなくすために、労働組合ともに運動をすすめられるよう要請します。

以上。